

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学C

教 科： 数学 科 目： 数学C 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 6 組～ 8 組

教科担当者： （6, 8 組： 吉田） （7 組： 森下）

使用教科書： （ 数研出版 高等学校数学C ）

教科 数学 の目標：

【知 識 及 び 技 能】座標およびベクトルの考えが平面から空間に拡張できること。平面上の曲線と複素数平面について有効性を認識とする。

【思考力、判断力、表現力等】大きさと向きを持った了に着目し、演算法則やその図形的な意味考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学C の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
座標およびベクトルの考えが平面から空間に拡張できること。平面上の曲線と複素数平面について有効性を認識とする。	大きさと向きを持った量に着目し、演算法則やその図形的な意味考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力を養う。	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 基本事項や公式を正しく理解し、適用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・標準的な問題を扱い、応用力を養い、実践力をつける。 ・重要事項を正しく理解し、解答できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストレベルの問題演習を通して、定着度を確し、大学入試を見据えた学力を身につける。	○指導事項 平面ベクトル ・ベクトル ・ベクトルの演算 ・ベクトルの成分 ・ベクトルの内積 ・位置ベクトル ・ベクトルの図形への応用 ○教材 教科書・ノート・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 テスト・小テスト等	【知識・技能】 座標およびベクトルの考えが平面から空間に拡張できること。 【思考・判断・表現】 大きさと向きを持った量に着目し、演算法則やその図形的な意味考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 基本事項や公式を正しく理解し、適用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・標準的な問題を扱い、応用力を養い、実践力をつける。 ・重要事項を正しく理解し、解答できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストレベルの問題演習を通して、定着度を確し、大学入試を見据えた学力を身につける。	○指導事項 ・図形のベクトルによる表示 空間のベクトル ・ベクトルの成分 ・ベクトルの内積 ・ベクトルの図形への応用 ・座標空間における図形 ○教材 教科書・ノート・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 テスト・小テスト等	【知識・技能】 座標およびベクトルの考えが平面から空間に拡張できること。 【思考・判断・表現】 大きさと向きを持った了に着目し、演算法則やその図形的な意味考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	A 単元 【知識及び技能】 基本事項や公式を正しく理解し、適用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・標準的な問題を扱い、応用力を養い、実践力をつける。 ・重要事項を正しく理解し、解答できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストレベルの問題演習を通して、定着度を確し、大学入試を見据えた学力を身につける。	○指導事項 ・複素数平面 ・複素数の極形式 ・ド・モアブルの定理 ・2次曲線 ・媒介変数表示と極座標 ・数学的な表現の工夫 ○教材 教科書・ノート・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 テスト・小テスト等	【知識・技能】 平面上の曲線と複素数平面について有効性を認識とする。 【思考・判断・表現】 大きさと向きを持った量に着目し、演算法則やその図形的な意味考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

2 学 期	A 単元 【知識及び技能】 基本事項や公式を正しく理解し、適用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・標準的な問題を扱い、応用力を養い、実践力をつける。 ・重要事項を正しく理解し、解答できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストレベルの問題演習を通して、定着度を確認し、大学入試を見据えた学力を身につける。	○指導事項 大学入試問題演習 ○教材 ノート・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 テスト・小テスト等	【知識・技能】 基礎基本に関する知識を身につけたり、まとめたりする技能を身につけている 【思考・判断・表現】 基礎基本に関する知識を活用して、問題解決する思考や判断を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 基礎基本に関する問題を思考を読みとったりまとめたり、さらに興味・関心をもったことを学びあう力としているか。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
3 学 期	A 単元 【知識及び技能】 基本事項や公式を正しく理解し、適用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・標準的な問題を扱い、応用力を養い、実践力をつける。 ・重要事項を正しく理解し、解答できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストレベルの問題演習を通して、定着度を確認し、大学入試を見据えた学力を身につける。	○指導事項 大学入試問題演習 ○教材 ノート・プリント等 ○単元ごとに行う評価活動 テスト・小テスト等	【知識・技能】 基礎基本に関する知識を身につけたり、まとめたりする技能を身につけている 【思考・判断・表現】 基礎基本に関する知識を活用して、問題解決する思考や判断を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 基礎基本に関する問題を思考を読みとったりまとめたり、さらに興味・関心をもったことを学びあう力としているか。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計
							70